

事務事業 No./名称	■サービス部門 都整-30 運営事業(下水道特会) □支援部門				タイムスコード及び個別事業名			
					530	経理庶務事業		
主管課	道水路管理課		関連課					
分野名	安全で快適な生活が送れるまち							
目標 (目標値)	生活環境や住民ニーズの多様化に伴う迅速かつ的確な対応を目指す							
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考				
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯					
運営資源 状況	決算値	440千円	475千円					
	(国・県)						指標と評価	
	(負担金等)						指標	
	(一般財源)	440千円	475千円				評価	
	人員配置数	0.4人	0.4人					
	人件費	3,640千円	3,608千円				◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退	
	協働の パートナー						目標値	実績値
事務事業 運営経費	総事業費	4,080千円	4,083千円	20年度				
	市民1人当 りの経費	23円	23円	21年度				
	対象者1人 当りの経費			22年度				
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名			23年度				
				最終年度 (年度)				
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1)極楽寺ポンプ場管理舎の燃料費及び光熱水費：問題なし (2)下水道賠償責任保険の保険料：問題なし						
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)						
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)						
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)						
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)					
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了								
評価結果	改善の必要性			評価結果	改善の必要性			
B	無	当面は現状を維持しながら、事業の進展に応じて必要な見直しを行う。		B	無	現状のまま当面継続とする。		
課長名		道水路管理課長 稲葉 一男		部名・部長名		都市整備部 山内 廣行		